

対面&オンラインセミナー EMC技術者教育 入門・基礎

EMCに携わるあなたに各講師がわかりやすく解説します

「民生品」「自動車」分野を中心に、「EMC基礎」「イミュニティ編」「エミッション編・EMC機器の校正」の3テーマに基づき3日間のセミナーを開講します。

同分野・テーマについて学習希望の方を対象にした【入門・基礎】のセミナーになりますので奮ってご活用ください。

10月17日 － EMC基礎 －	(株) 東海理化 古賀 健一 氏 (株) アイシン 山田 紘久 氏 (株) Wave Technology 原田 徹 氏
10月24日 － イミュニティ編 －	北川工業(株) 梶田 幸央 氏 (株) デンソーEMCエンジニアリングサービス 貝山 光雄 氏
10月31日 － エミッション編 EMC機器の校正 －	(株) デンソー 田中 誠 氏 (一社) KEC関西電子工業振興センター 乗本 直樹 氏 オータマ校正サービス(株) 田中 浩成 氏

■開催日時：2023年10月17日(火) 9:30～16:40 24日(火) 9:30～16:30
(3日間) 31日(火) 9:30～16:10

■受講スタイル：対面(若干名)・オンライン(Zoom)

■会場：名古屋市工業研究所 4F 第2会議室①室 (名古屋市熱田区六番3-4-41)

■受講料：会員：12,100円 非会員：19,360円 (消費税込) 会員=中部エレクトロニクス振興会

■申込期限：10月3日(火)

■参加申込：下記必要事項をご明記の上、メールまたはFaxにてお申し込みください

cea@eleshin.org

①お名前 ②会社名 ③部署名 ④住所 ⑤メールアドレス ⑥電話番号 ⑦対面orオンライン

主催：中部エレクトロニクス振興会 電磁環境委員会

E-mail：cea@eleshin.org Tel：052-661-6476 Fax：052-651-5460



対面&オンラインセミナー

『EMC技術者教育【入門・基礎】』開催のご案内

1. 日 時 ・ 10月17日(火) 9:30~16:40
・ 10月24日(火) 9:30~16:30
・ 10月31日(火) 9:30~16:10
2. 内 容 EMC基礎、イミュニティ編、エミッション編とEMC機器の校正
※詳細は次ページを参照願います
3. 受講スタイル 対面もしくはオンライン(Zoom)
＜対面の受講会場＞ 名古屋市工業研究所 4F 第2会議室①室
名古屋市熱田区六番3-4-41
＜オンライン受講＞ PCやタブレットなどの端末
4. 募集人数 対面：15名 オンライン：60名 (定員になり次第締切り)
5. 受講料 会員：12,100円 非会員：19,360円 (消費税込)
6. 申込期限 10月3日(火)
7. 申込方法 下記申込書にご記入の上、メール・Faxにてお送り下さい
8. 支払方法 請求書をお送りいたしますので受講料を期日までにご納入下さい
9. 申込み・問合せ先 中部エレクトロニクス振興会 事務局
E-mail : cea@eleshin.org
Tel : (052)661-6476 Fax : (052)651-5460

尚、オンライン受講の方には、Zoom URLをメールにて、テキストを郵送でお送りいたします。(10月13日予定) 対面受講の方には、セミナー当日にテキストをお渡しいたします。

※会員 = 中部エレクトロニクス振興会会員

EMC技術者教育【入門・基礎】受講申込書

月 日

受講スタイル	希望の受講スタイル に○をお付け下さい	対 面	・	オンライ ン
会社名				
住 所	〒			
氏 名		部署名		
E-mail		TEL		

【10月17日(火) 9:30~16:40】

開会あいさつ

■電磁気基礎編

(株)東海理化 技術開発センター 先行開発部第4先行開発室 室長 古賀 健一氏

EMC現象を理解する上で必要となる、電磁気学の基礎理論について概要を紹介し、多くの数式が登場するため一度に理解することは困難ですが、本格的に勉強する際の一助となるよう、数式の持つ意味や表している現象を中心に解説します。

■EMCと単位・計算基礎編

(株)アイシン 電子センター 電子信頼性技術部評価技術室 EMC技術グループ 山田 紘久氏

本講演では、デシベル等の各種単位系とその計算方法について、実務レベルの計算実習を交えながら解説します。(受講者は、関数電卓と取扱説明書を準備ください)

■EMC概論

(株)Wave Technology 技術教育センター 原田 徹氏

EMCに関心のある方、ノイズ対策を始めた/始めようとしている方を対象に、EMCを理解する上で必要な基礎的事項を学んでいただける初心者向けの講座です。本講座の特長は以下の通りとなります。

- ・EMC用語の定義、EMCの必要性、関連する各種法規制について解説
- ・伝導エミッションに絞り込んで、難解な数式は極力避け、原理原則に沿って解説
- ・テキストは広範な技術領域にまたがるEMCに対して、必要なキーワードをできるだけ多く盛り込んでおり、実務での発展的な技術習得に活用いただくことも可能

【10月24日(火) 9:30~16:30】

■イミュニティ編 (民生規格・試験)

北川工業(株) EMCセンター センター長 梶田 幸央氏

イミュニティ試験は、電子機器が電磁波に対して一定の耐性を持つことを確認する試験であり、各国のEMC規制で要求されているだけでなく、各社の品質管理の一環として実施されています。

入門・基礎編では、IEC61000-4シリーズを中心に、これからEMC試験を担当される方や同試験について学びたい方向けに、試験概要及び試験時の注意点に関して紹介します。

■イミュニティ編 (車載規格・試験)

(株)デンソーEMCエンジニアリングサービス 試験部 副部長 貝山 光雄氏

「走る、曲がる、止まる」機能を実現する「クルマ」は、急速なEVシフトによる電源の高電圧化や、自動運転化に伴う高速データ通信の利用、無線サービス周波数の周波数拡大などの様々な波に揉まれ、イミュニティ性能評価はこれまでになく複雑化しております。民生機器や産業機器が完成品に対して実施するのに対し、安全・安心を当たり前のように実現するために、多くの複雑なシステムで構成された「クルマ」という最終製品には、その複雑化したコンポーネントやサブシステム毎に評価するための試験規格が存在しているため、それら「クルマの部品に特化したイミュニティ試験規格」について、クルマを取り巻く様々な環境を踏まえながらわかりやすく解説します。

【10月31日(火) 9:30~16:10】

■エミッション編 (車載規格・試験)

(株)デンソー 基盤技術開発部 EMC技術開発室TSU課 担当課長 田中 誠氏

車載機器のEMCは法規、国際規格、各自動車メーカー規格があり、その中にさらに多数の規格を持っているため、全容を理解することが難しく思われています。

本講演では、車載機器のEMCの全体像を示しながら部品エミッションの試験規格について解説します。

■エミッション編 (民生規格・試験)

(一社)KEC関西電子工業振興センター 試験事業部

EMC・安全技術グループEMC第1チーム チームリーダー 乗本 直樹氏

エミッション測定は、各国のEMC規制で要求されている重要な測定項目となります。エミッション測定を正確に行うためには測定するノイズの特徴、測定配置、自動計測の設定を知ることが重要な要素となります。

本講演ではエミッション測定の基礎、CISPR11, CISPR32を中心としたエミッション測定の注意点を説明します。

■EMC機器の校正

オータマ校正サービス(株) 代表取締役 田中 浩成氏

EMCの測定や試験に使用する計測器や試験器は校正をすることが求められています。その必要性和具体的な校正方法をわかりやすく解説します。また、日常の業務で注意すべき高周波機器の取り扱いや使用方法についても改めて確認していただき、校正時に故障などが発覚するトラブルを未然に防ぐことや、間違った測定をしていないかなど、この機会に点検いただければと思います。